

デザイン教育，創造性向上の為の授業開発調査

工学部附属ものづくり創造融合工学教育センター 飯田晴彦

1. はじめに

工学部でのものづくり教育は全国的にもまだ始まったばかりで，多くの大学で試行錯誤されている．意匠科を持つ大学であっても，その他の工学系の授業との連携がどうされているのか，今後どう進めてゆくのか不明な点が多く，他大学の動向を調査し，熊本大学工学部として有効な教育プログラムを作成する必要があると考えられる．工学とデザインは切り離されて考えられる事が多いが，これから求められる人材は工学的そしてデザインに関しても知識を持ったエンジニアではないだろうか．なぜなら，中国，韓国，周辺諸国，また南米の国々との技術競争には，創造性が不可欠と言えるからである．デザインを学ぶことは創造性を育む訓練であり，実際に手を動かしてモノを作ることにより，座学で学んだ理論を応用し実践する体系的な理解を深めることになると考えられる．

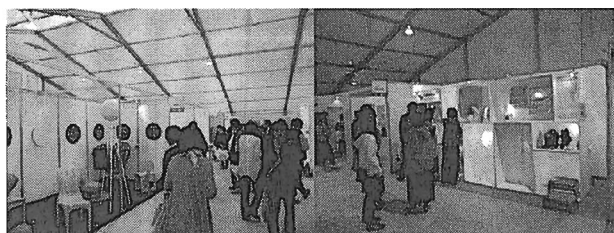
2. TOKYO DESIGNERS WEEK2008 調査

今年度は TOKYO DESIGNERS WEEK2008 において，DESIGN SANGAKU，学生展 100% futures に熊本大学工学部が参加した事を含め，他大学のデザインへの取り組みを調査した．

参加大学

アートカレッジ神戸，文化女子大学
changwon national university of KOREA
千葉大学，女子美術大学，京都精華大学，武庫川女子大学，武蔵野美術大学，名古屋芸術大学，静岡デザイン専門学校，東京デザイン専門学校，東京工芸大学
東洋大学，ICS カレッジ オブ アーツ，熊本大学
京都工芸繊維大学，九州産業大学，日本デザイン専門学校，日本工学院テクノロジーカレッジ，SUNGSHIN WOMEN'S UNIVERSITY，多摩美術大学，東京造形大学
筑波大学，ヒューマンアカデミー東京校
Institute Marangoni Milano Paris London
国土舘大学，九州大学，東海大学，東京デザイナー学院，東京造形大学，東洋大学，早稲田大学，Daegu University，大阪市立デザイン教育研究所

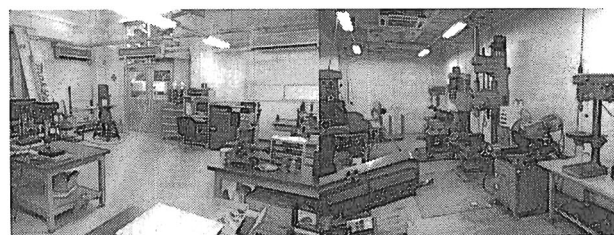
大阪芸術大学，東北芸術工科大学，首都大学東京
東洋美術学校，京都芸術デザイン専門学校，ものつくり大学，関東学院大学，バンタンデザイン研究所



会場風景

3. 宇都宮大学工学部附属ものづくり創成工学センター見学

ものづくり感性を涵養することを目的とした授業の実践を中心とし，インターンシップ及び学生によるプロジェクト活動の推進，現役技術者による講義，高度技術者による技能実演など多面的な教育プログラムの研究開発を行っていた．



実習室風景

まとめ

DESIGNERS WEEK では工学系学部の出展も多く見られた．デザイン系との差別化という事では単純な形状の提案でなくテクノロジーをベースにコンセプトを提案するという方向が工学部には必要であると感じた．

宇都宮大学ものづくり創成工学センターではすでに学部学生に対する創造授業を各学科多くの教員と協力し行っていた．本学での実施において参考になると考えられる．